

祝 二十歳の皆さま おめでとう!



二十歳の式典実行委員と(左から6人目より)杉本教育長、坂田議長、高橋市長、中田副議長

28日	議会運営委員会 本会議	11月	議会運営委員会
26日	行政報告、議案説明 本会議	4日	議案運営委員会
19日	第4回定例会 本会議	12日	総務委員会
17日	代表者会議	13日	建設環境委員会
13日	議会運営委員会	17日	建設環境委員会
12日	本会議	19日	代表者会議
4日	本会議	26日	代表者会議
28日	本会議	12月	議会運営委員会
16日	本会議	1日	議会運営委員会
15日	本会議	2日	本会議
7日	本会議	3日	本会議
10月	本会議	4日	本会議
28日	本会議	5日	本会議
16日	本会議	8日	本会議
15日	本会議	9日	本会議
7日	本会議	10日	本会議
10月	本会議	16日	本会議

議会日誌

令和7年 第4回定例会

もくじ

- P2 委員会で詳しく審査
- P3 委員会視察を市政に活かす
- P4 一般質問(16人)
- P7 議長の公務紹介
正副議長公務日誌
議員21人に聞きました
- P8 議案審議結果

委員会で詳しく審査しました

～令和7年第4回定例会中に審査した内容は下記のとおりです～



総務委員会

議案6件を審査しました。稲城市議会議員及び稲城市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 条例改正の理由は。

答 公職選挙法施行令改正に準じて、引き上げをする。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市職員の公益的法人への派遣に関する条例の一部を改正する条例は、2件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 人材の派遣の選考については。

答 今までの実績、役職などを考慮し、適材適所に配置を求めていく。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は、2件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 第一種会計年度任用職員も、報酬改定や遡って支給をしてもいいが、考えは。

答 本定例会で補正予算の承認後、常勤職員と同様に改定、遡及での実施をする。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市大丸地区会館の指定管理者の指定について、稲城市松葉集会所の指定管理者の指定について及び稲城市押立ふれあい会館の指定管理者の

指定については、一括議題とし、質疑・討論がなく、採決の結果、いずれも起立全員により原案のとおり可決されました。

福祉文教委員会

議案7件、請願1件、陳情1件を審査しました。

問 稲城市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例は、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 市独自のの変更を行わなかった理由は。

答 初年度の開始時点では、地域の実情を反映できる状況にないと判断している。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例、稲城市乳幼児の医療費の助成に関する条例、稲城市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例、稲城市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例は、一括議題とし、質疑・討論がなく、採決の結果、いずれも起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する確認基準を定める条例等の一部を改正する条例及び稲城市福祉センターの指定管理者の指定については、質疑・討論がなく、採決の結果、いずれも起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市内の小・中・高・特別支援学校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情は、1件の質疑があり、概要は次のとおりです。

答 稲城市内の小・中・高・特別支援学校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情は、1件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 難聴予防対策の強化・充実を求める請願は、7件の質疑があり、概要は次のとおりです。

答 難聴予防対策の強化・充実を求める請願は、7件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 難聴で悩んでいる高齢者の生活の維持や、暮らしを改善するため提出された。

問 市における難聴予防対策や高齢者の聞こえの支援の現状は。

答 リーフレットや市ウェブサイトを周知・啓発を行っている。市内での対象者は把握可能なが、必要の方がどれくらいいるかは把握していない。

問 補聴器の購入助成を行う自治体の現状は。

答 23区は全て、多摩地域は16市、そのほか2町1村で実施している。補聴器を使うことで、高齢者の生活の質が上がるか、市の考えは。生活の質が上がったかの測定がまだできていないとあっており、研究する。賛成討論 難聴の早期発見や早期予防は、高齢者の健康な生活を維持し、介護予防にもつながる。市において難聴予防対策が前進することを求めて、賛成とする。討論の後、都の高齢者間へのコミュニケーション支援事業を活用し、まずは難聴に関わる普及啓発を行うべきで、趣旨採択を提案する。この動議が提出され、採決の結果、起立全員により趣旨採択と決定されました。

問 数値目標を設定し、公開することについて市の見解は。いじめの認知件数自体を減らすことが目標でないため、数値目標の設定や、広く公開する必要はないと考えている。反対討論 いじめの件数を公表し、削減目標を持つことで、問題の解決に結びつくとは思えない。子供たちの教育環境をよりよくしていくことが、いじめの解決につながっていくと考え、反対する。採決の結果、起立なしにより不採択と決定されました。

建設環境委員会

議案13件を審査しました。

問 稲城市道路線の認定について(稲城南山東部土地画整理事業区域における電線共同溝路線指定関係・5路線)、稲城市道路線の認定について(稲城南山東部土地画整理事業関係・1路線)、稲城市道路線の認定について(坂浜における民間宅地開発関係・1路線及び稲城市道路線の廃止について(多摩都市計画道路7・5・3号宿複戸線新設整備事業関係・1路線)は、議案審査のため現地調査を行った後、一括議題として審査し、質疑・討論がなく、採決の結果、いずれも起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市手数料条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり概要は次のとおりです。

問 改正による手数料変更、市民や管理組合の手続きなどに新たな負担はあるのか。

答 手数料の変更はなく、新たな負担はない。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 稲城市市税条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 市民サービス向上に、どのような効果が見込まれるのか。

答 インターネットで自宅などからいつでも公示送達にアクセスできる。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。



▲道路認定調査の様子

坂浜地区の一部における住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法について及び坂浜地区の一部における町の区域の新設及び字の区域の変更については、一括議題とし、質疑・討論がなく、採決の結果、いずれも起立全員により原案のとおり可決されました。

問 矢野口・東長沼・百村地区の一部における町の区域の新設及び字の区域の変更については、1件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 住所が実際に変わるスケジュールは。

答 稲城南山東部土地画整理事業の換地処分の日で令和10年3月を予定している。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 システム開発委託のメリットは。

答 紙の医療証の持参不要、入力作業の自動化などがある。

問 Jアラートで受信した情報の市民への伝達。

答 防災行政無線、緊急速報メールなどによる。

問 給与費の報酬・給料・職

員手当の増額要因は。

答 都人事委員会勧告に基づき引き上げる。補助金の概要は。都補助金が10分の1とされ、来年度への備えも対象となることから、市内保育所に對し実施する。街路樹剪定及び草刈等業務委託の増額の理由は。猛暑の影響により雑草の繁茂期間が延びたためである。

問 (仮称)稲城マイナンバーカードセンター整備工事の内容は。

答 内装の壁紙や、自動ドアをつけ、施設と廊下を仕切る工事である。

問 令和7年度東京都稲城市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)、令和7年度東京都稲城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)、令和7年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)及び令和7年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)は、いずれも質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 令和7年度東京都稲城市病院事業会計補正予算(第2号)は、8件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 人件費に関する取り組みは。

答 可能な限り非常勤医師の勤務削減を協議している。

問 企業債の借入計画は。

答 発行可能額16億円、償還期間15年、措置期間3年を前提として申請した。

問 討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

補正予算特別委員会

議案6件を審査しました。

問 令和7年度東京都稲城市一般会計補正予算(第3号)は、14件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 システム開発委託のメリットは。

答 紙の医療証の持参不要、入力作業の自動化などがある。

問 Jアラートで受信した情報の市民への伝達。

答 防災行政無線、緊急速報メールなどによる。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。



委員会視察を市政に活かす

～市民生活に深く関わる課題について先進事例の調査研究を行いました～

福祉文教委員会

視察日 令和8年1月16日(金)

視察地 東京都八王子市・東京都調布市

視察目的 「学びの多様化を実現する環境づくりについて」の調査研究を進めるため、八王子市、調布市の先進的事例を視察する。

調査概要 **八王子市**：八王子市立高尾山学園を視察した。決して強制せず子どもの主体性や自己肯定感を育む取り組みにより、子供にとって学校を「安全で楽しく」「頼れる大人や友人とつながれる」場所とする運営方針は素晴らしいもので非常に参考になった。教育、福祉、医療との連携の必要性も感じた。心身の不調や発達特性など、教育現場のみでは対応が難しい課題についても専門的支援につなぐ体制が構築されていた。本市でも、教育・福祉にとどまらず、医療を含めた切れ目のない支援体制の構築が重要であるとする。

調布市：調布市立第七中学校はしうち教室を視察した。全国初の分教室型として開校した。小集団の学級編成、独自の教科の設定、柔軟な時間設定など、生徒の自己肯定感を育むことを目標に、特色ある教育活動を行っていることを確認した。独自の教科「表現科」は、様々な体験活動や実践を通じて感じたことや考えたことを、生徒が自分の得意とする手法で表現をする活動で、他者とのコミュニケーション力の向上を図る上で、有効であると思った。

八王子市
八王子市立
高尾山学園



調布市
調布市立
第七中学校
はしうち教室



議会運営委員会

視察日 令和8年1月19日(月)～20日(火)

視察地 静岡県菊川市・滋賀県彦根市

視察目的 「議会運営の効率化について」の調査研究を進めるため、こども議会の先進的事例として、菊川市、彦根市の先進的事例を視察する。

調査概要 **菊川市**：菊川市こども議会は、市議会発案により、「市民に開かれた議会」、「市民参加を推進する議会の実現を推進する議会」の実現にあたり、市内の小中学生を対象に実施している。夏休み期間中に、オリエンテーション、資料収集、調査、提言書作成、提言書発表の5回を行っている。議会主導による参加者の公募、提言づくり、当日運営までをほぼ全議員参加で行っているが、準備からこども議員への関わりまで、議員自らが取り組むことが大切との説明だった。

彦根市：彦根市こども議会は、「小学生が政治への関心を深めたり、社会参画への意欲を担うこと」などを目的に実施している。市内の小中学生を対象に、夏休み期間中に、事前研修会、リハーサル、質問書発表の3回を行っている。当初は市議会のみ主催であったが、現在は、議会が運営全般、事前研修会、リハーサル、本番の発表における進行補助、市が質問に対する答弁作成、子ども議会本番における答弁対応、教育委員会が小学校との連絡・調整、子ども議員の質問書作成補助をし、三者による共催で、それぞれが役割分担をして実施している。役割分担をすることで、それぞれの負担が軽減され、スムーズな運営ができ、また、子ども視点の質問からは、新たな気づきを得られるとの説明だった。

菊川市



彦根市



一般質問

本定例会の12月1日から4日間にわたり、16人の議員が市政について45項目の一般質問を行いました。その要旨は次のとおりです。紙面の都合上、1人1項目のみ掲載しています。なお、その他の質問項目については、市議会ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

稲城市立病院で「美味しい病院食」を推進するについて



村上議員

問 「美味しい病院食」は病気やケガの回復に寄与することはもちろん、病院選びの一つの基準と捉えられる。市立病院の病院食を「美味しい病院食」として推進するための取り組みについて、病院食に対する考え方、認識は。

答 病院食を入院中の治療の環境と位置付け、栄養管理、病状回復および生活の質向上を支える重要な医療行為とし、病状や嚥下機能に合わせ提供している。また、病院食は心身の癒しを与える大事な要素と認識している。

問 病院食改善のために現在取り組んでいることについては。

答 入院患者満足度調査などによる意見収集、栄養管理委員会などにおける多職種との意見交換、旬の食材を取り入れた行事食・イベント食の実施、他院の好事例研究など、推進に向け、鋭意努力している。また、委託業者は献立作成から調理までの工夫や調理技能向上など、病院職員と連携しながら進めている。

問 献立の種類を増やすなど創意工夫を進めるとのことだが、成果を知ってもらうことも重要である。SNSで「今週の美味しいメニュー紹介」などの発信は効果的と考えるが、見解は。

答 現在、産科食をインスタグラムに掲載し紹介している。行事食や一般食などは院内デジタル掲示板や広報誌で紹介しているが、他院などを参考にSNSの活用を含め、効果的な情報発信について研究していく。

土地区画整理事業について



中島議員

問 稲城稲城長沼駅周辺土地区画整理事業における、稲城長沼駅北側の今後の事業展開は。

答 北口駅前広場に隣接する街区整備のため、旧グルメリテイ稲城店の周辺に埋設されている下水道幹線の移設を行い、周辺の建物移転などをお願いし、第五次稲城市長期総合計画の期間内である令和12年度までに、新たな土地利用を図ってもらえるよう取り組んでいきたい。

問 稲城長沼駅周辺地区の全体計画と第五次稲城市長期総合計画期間内である令和12年度までの事業の進め方については。

答 全体計画は、事業進捗に合わせ、施行期間を令和12年度から令和26年度に延伸するとともに、総事業費を約176億円から約183億円に見直しを行った。第五次稲城市長期総合計画の後期5か年の事業の進め方については、駅北側は前の問のとおりで、駅南側は多3・4・14号稲城長沼駅前通り線と川崎街道との交差点の開放および駅前広場の整備に着手していく。

問 稲城若葉台駅東土地区画整理事業の現在の状況は。

答 令和4年5月に発起人会が立ち上がり、事業化に向けて検討を重ね、地権者対象の説明会の開催や仮同意書の取得などを経て、令和7年7月31日に土地区画整理組合設立準備会が結成された。現在は準備会と共に検討を進めていく事業協力者の募集・選定を進めていると聞いている。

安心して出産ができ、乳幼児を育てられる環境を目指して



湯谷議員

問 男性の育児休暇取得率が高まる中、男子トイレにおむつ交換台を設置するなど、男性が子供のおむつを交換できる環境を整備すべきと考えるが、見解は。

答 男性の育児参加が進む現状を踏まえ、男性も利用しやすい環境整備の重要性を認識している。男性も利用しやすいバリアフリートイレを中心におむつ交換台を設置しているほか、一部の公共施設では男子トイレにもおむつ交換台を設置している。引き続き状況に応じ適切に対応していきたい。

問 現在、市立図書館ウェブサイトに授乳室やベビーベッドが設置されていることを示すバリアフリーマークが掲示されていない。バリアフリーマークを

答 市では妊婦さん面接で、出産時の移動手段を含めた出産準備などを分かりやすくまとめた、いなぎ妊娠・出産セルフプランを用い、一人一人の状況に寄り添い、確認や情報提供を行っている。現在、このプランの見直しを行っており、改訂後、市ウェブサイトに掲載予定である。

問 陣痛時に備え、移動手段の確保などについて市ウェブサイトで市民に掲示を行うべきと考えるが、見解は。

答 市では妊婦さん面接で、出産時の移動手段を含めた出産準備などを分かりやすくまとめた、いなぎ妊娠・出産セルフプランを用い、一人一人の状況に寄り添い、確認や情報提供を行っている。現在、このプランの見直しを行っており、改訂後、市ウェブサイトに掲載予定である。



▲中央文化センターホールの男子トイレに設置されているおむつ交換台

市が管理する公園・緑地について



川村議員

問 公園・緑地のトイレについて臭いや汚れなどがひどいとの声があり、防犯上も改善が必要と考えるが、清掃の実施状況は。

答 指定管理者である公益財団法人いなぎグリーンウェルネス財団において、公園利用者が多い4月から9月は月・水・金の週3回、10月から3月は月・金の週2回実施している。

問 不審者に後をつけられた、露出狂が出たなど、トイレ付近で犯罪に繋がりがねない事が起きている。防犯カメラは抑止も含め必要であるが、それ以外にも、電灯を明るくするなどの改善はできる。何かあってからでは遅いので早急な確認と対応を求め、防犯対策については。

答 犯罪が起こりにくい環境作りを基本とし、トイレの出入り口付近の見通しの確保や緊急警報装置の設置、過去に犯罪行為などがあった箇所への防犯カメラの設置を行っている。

問 洋式トイレは、子ども・妊婦・高齢者や身体の不自由な方にも利用しやすい設計である。衛生面ではフタの利用で感染症対策となり、災害時などの多様な状況に対応でき、「トイレ難民」問題の軽減も期待される。

答 和式便器40基、洋式便器27基。公園施設の老朽化などによる大規模修繕などの機会を捉え、トイレの洋式化を行う。

稲城南山東部地区における交通安全対策について



いそむら議員

問 令和9年には、TOKYO GIANTS TOWNで水族館のオープンが予定されており、今後、稲城南山東部土地区画整理事業区域内の多3・4・16号稲城南多摩線では、さらなる交通量の増加が見込まれる。交通量の増加に対し、どのような安全対策を検討しているのか。

答 水族館のオープンにより、多3・4・16号稲城南多摩線に加えて、多3・4・12号読売ランド線でも交通量の増加が見込まれるため、歩行者と車両を分離する観点から、横断歩道橋の設置を予定している。また、今後の道路交通環境の変化や市民からの要望などを踏まえ、必要に応じて、信号機や横断歩道の設置について交通管理者である多摩中央警察署へ要望する。市としても横断防止柵の設置など、さらなる交通安全対策について検討を行う。

問 3月に多7・5・7号南山街路2号線が開通することにより交通量の増加が見込まれるため、南山小学校前の横断歩道では、児童の安全確保の観点から信号機の設置を検討する必要がある。更なる安全対策の検討は。

答 組合では、警視庁との協議を踏まえ、必要な施設の設置をしている。南山小学校前の横断歩道については、当初から信号機の設置を要望しており、2月には、市長自ら多摩中央警察署へ要望を行う予定である。今後、引き続き必要な安全対策について検討を行う。

市民生活の向上めざし

稲城駅の駐輪場の増設等について



岡田議員

問 駐輪台数を増やす取り組みが必要と考えるが、認識は。

答 市が管理運営をお願いしている公益財団法人自転車駐輪場整備センターにおいて、稲城駅北口バイク駐輪場を含めた台数割合の変更や、利用しやすい自転車ラックへの改修を本年度中に行う予定としており、駐輪可能な台数を増やしていく。

問 駐輪台数を何台増やせる予定なのか。京王電鉄や京王不動産に駐輪台数を増やす取り組みを求めるべきと考えるが、認識は。また、稲城駅の南口などにも駐輪場を整備するべきと考えるが、認識は。

答 現状より約50台程度増加が見込まれると聞いている。事業者に現在の状況を伝え、自転車

等駐輪場の設置や増設などに協力いただけるようお願いしていきたい。また、稲城駅南口への設置については、今後のまちづくりの動向や自転車の利用状況などについて引き続き注視するとともに、まずは必要に応じて、既存の駐輪場の改修などによる実質的な駐輪可能な台数の拡大やシェアサイクルの活用など、自転車の利用者への適切な対応を図っていきたい。

問 一時利用の台数が増えるという理解でよいのか。また駐輪台数が増えるのはいつと予定しているか。

答 一時利用として増加が見込まれるものと聞いている。また、改修工事は本年度中に行う予定と聞いている。

小中学校の生理用品の置き場所について



田島議員

問 児童・生徒が安心して学校生活を送れるように、また、ジェンダー平等、女性の健康・人権に関わる問題として、生理用品を女子トイレに設置することを求めている。当市議会でも生理用品をめぐる問題はテーマに何度も上がっている。また、全国の公共施設で、生理用品をトイレに設置したり、無償配布したりする取り組みが広がっている。したがって、学校のトイレに生理用品をトイレットペーパーと同じように置くことは、一般的な政策となっている。学校長の判断で生理用品を女子トイレに設置している学校はあるか。

答 市立小中学校において学校長の判断で生理用品を女子トイレに設置している学校はない。

問 教育委員会として学校のトイレに生理用品を設置するための方針や行動計画を持つべきと考えるが、認識は。

答 各学校がそれぞれの状況に応じて適切な場所に設置することと考えているため、教育委員会が生理用品の設置場所に関する方針や行動計画を策定することとは考えていない。

問 市として学校トイレに生理用品を置くという統一した方針を持つ必要があると考えるが、認識は。

答 繰り返しになりますが、各学校がそれぞれの状況に応じて適切な場所に設置するものと考えているため、教育委員会が統一した方針を策定することは考えていない。

バス利用者への取組について



つじ議員

問 稲城駅から市役所や市立病院までの延伸については。

答 稲城市地域公共交通会議で決定した「バス」の新ルートである南多摩駅から稲城・府中メモリアルパーク路線において、稲城駅から市役所および市立病院までの運行を予定している。また、「コミュニティバス」第3期見直しにおける見直し方針に基づき、路線バス事業者に対し、稲城駅が終点となっている路線バス系統の市役所への延伸や、新百合ヶ丘駅から市立病院の路線の増便または稲城駅止まりとなっている系統の延伸を要望している。

問 路線バスの今後の方向性は。

答 引き続き、事業者に対し、稲城市地域公共交通会議などに

おいて、既存路線バスの増便や延伸の要望を継続して行いたい。これに対し、事業者からは、運転手不足の状況は、採用などに工夫をしても劇的に状況が変わっておらず、バス事業者全体の運転手確保状況などを見極めた上で検討したいと聞いている。

問 稲城市立病院経営強化プランに市立病院の通院の利便性を高めるとあるが、考え方は。

答 新たな患者の獲得を目的に掲げたもので、無料送迎便の実施に向けた検討にあたり、具体的な内容については、「バス」第3期路線見直し作業、事業者に対する増便および延伸の要望の状況などを踏まえて、庁内関係部署と調整を行いながら、総合的に判断していく考えである。

稲城南山東部土地区画整理事業区域内の多摩3・4・16号稲城南多摩線における交通安全対策について



佐藤議員

問 シャイアンツタウンスタジアム開業により、車や人の流れにおける問題や課題などが生じたか。また、対応や対策は。

答 市は、シャイアンツタウンスタジアム来場者に限定しての交通渋滞とは言えないが、よみうりランドのイベントの開催などにより、一時的な交通渋滞が発生しているものと認識している。多摩中央警察署に確認したところ、シャイアンツタウンスタジアム来場者が横断歩道を利用せず道路を横断するため、警備員を配置し、横断歩道を横断するよう呼びかけなどの対策を図るよう、読売グループに指導を行ったと聞いている。市でも、多3・4・16号稲城南多摩線のみならず、多3・4・12号読売

ランド線も交通量が増加することが見込まれることから、横断歩道橋を設置する予定である。

問 今後の交通安全対策は。

答 ヤオコー稲城南山店北西の交差点は、交通事故が連続して発生したことから、速度抑制を兼ねた交通安全対策を実施したい。同時に信号機の設置を要望していく。

問 実施のスケジュールは。

答 交通安全対策工事は、令和7年度中の工事完了を目指し、取り組んでいる。信号機設置の要望は、毎年度、市長自ら多摩中央警察署を訪問し、署長に直接要望している。令和7年度も、本交差点を含め、令和8年2月に多摩中央警察署長に直接要望する予定である。

地域別将来推計人口を踏まえた稲城市の課題について



中田議員

問 自治会の役員が高齢化し、転入増により住民が増えても加入率は低く、活動の担い手は不足しているが、認識は。

答 自治会活動の担い手の負担軽減を目的にデジタル化が有効であると考えている。

問 災害時において支援を必要とする災害弱者は増える一方で、役員も高齢化が進み、地域による助け合いの活動の実効性担保が難しくなっているが、認識は。

答 自主防災組織による助け合い活動の現状については、さまざまな課題があると認識している。また、自主防災組織の活動の紹介などの動画を作成し、市ウェブサイトや自主防災組織への周知や、各自自主防災組織の要望に合わせた防災訓練などの実

施、自主防災組織本部長会議などにおいての情報交換など、持続可能な共助の取り組みを推進している。

問 若者の数が少なく、負担の大きい役割を背負わされてしまうなど、持続可能な体制にならないことが課題と考える。災害時には、若者が駆け回り、安全を確認する印象があり、ICTなどを活用した効率のよい方法が必要だと思うが、市の認識は。

答 まずは自助として、できる限りの行動を実践してもらうことが極めて重要であると認識している。ICTなどを活用した安全確認は、有用と考えるが、災害時の通信インフラが断絶する可能性や、個人情報管理と訓練が必要だと考えている。



▲市防災訓練にて自主防災組織が行った炊き出し訓練の様子

議会の豆知識「一般質問ってなに？」

一般質問とは、議員が議案とは関係なく市長に対し、市が行う福祉や教育、インフラなどのさまざまな事業についての現況、問題点、将来の方針など幅広く質問することです。

一般質問は、市民の代表である市議会議員が市の考え方をチェックし、市民の思いや要望を市民サービスに反映させる大切な役割を果たしています。

自転車盗について



角田 議員

問 令和7年中の市内における自転車盗の認知件数と犯罪認知件数のうち、自転車盗の割合は。
答 9月末現在で84件、犯罪認知件数のうち自転車盗の割合は28.4%となっており、市における犯罪種別の中では一番多いものとなっている。

問 刑法犯認知件数の大きな割合を占める自転車盗の減少に向けた防犯対策は。
答 盗難された自転車の多くは鍵をかけていない無施錠の状態であり、まずは自転車所有者の施錠の徹底と複数の鍵の併用が効果的であると考えている。

問 有料駐輪場が少ない頃は、駅周辺などにそのまま駐輪していたため、自転車盗が多かった。矢野口駅などに有料駐輪場がで

き、自転車盗も減ると思ったが、なじまない人も多く、空き地に駐輪していた。その後、高額な自転車が増え、有料駐輪場への駐輪が日常になったが、無施錠の自転車を多く見かけ、多摩稲城防犯協会の役員会で話したところ、京王よみうりランド駅な

どの駐輪場を防犯協会の役員と多摩中央警察署と視察することになった。無施錠の自転車を約20台見つけ、注意喚起のパンプレットを自転車のかごに入れ、防犯対策を行った。改めて、市の自転車盗に対する防犯対策は。

答 青パトでの巡回や、自転車の施錠を促す啓発ポスターの掲示のほか、市や自治会などが防犯カメラを設置していることでの抑止効果にも期待している。

市民や利用者の立場にたったバス路線の再見直しについて



山岸 議員

問 路線見直しに当たり、市民や利用者の声を反映することについて、市民や利用者から出された意見や要望の稲城市域公共交通会議での検討方法は。
答 稲城市域公共交通会議での検討方法は、10月22日に開催した稲城市域公共交通会議において、市民意見聴取会などにおける市民からの意見などについて、委員に説明を行い、稲城市コミュニティバス第3期見直しにおける見直し方針に照らし合わせて協議を行った。

問 新路線の運行開始までの今後の進め方は。
答 市民意見聴取会で示したダイヤ案を基本とし、今後、バス事業者と詳細な調整を行い、12月に開催予定の令和7年度第4

回稲城市域公共交通会議にてダイヤなどを決定し、新たな路線での運行に向け、運輸局への路線認可申請などの手続を進めていく予定である。

問 新路線の市民への周知方法や時期について、新路線運行開始後も、利用状況、市民や利用者の要望に基づき、路線の再見直しを行っていくことについて、認識は。
答 新路線の市民への周知は、市広報や市ウェブサイトをjなどで適切な時期に周知を図りたい。また、新路線運行後の対応は、バス乗降調査などによる検証などを行うとともに、稲城市域公共交通会議の中で必要に応じて協議したい。

公民連携による観光資源の整備について



土居 議員

問 京王よみうりランド駅周辺の賑わい創出の取り組みとあわせ、(仮称)根方谷戸公園整備は市の公共的価値を高めるために活用する必要がある。利便性の向上と活力あふれるまちにするため、観光資源としての推進を、読売グループとの更なる連携に加え、令和8年2月にオープンするポケパークカントリーが有する世界最大のメディアコンテンツ「ポケモン」との連携を推進する目的で質問する。(仮称)根方谷戸公園の基本認識と観光資源としての役割は。
答 駅からTOKYOGIANTSTOWNまでの導線に位置し、玄関口としての公園であり、新たな観光スポットであると認識している。

問 ポケモンは知的財産権による世界の市場規模が13兆円を超える。世界初の屋外施設ができることを好機と捉え、それらコンテンツを活用するため、読売グループおよび「ポケモン」との連携については。
答 読売グループとのコンテンツを活用した連携は、引き続き進める。「ポケモン」については、ポケパークカントリーとのような形で連携できるか研究する。

問 (仮称)根方谷戸公園の今後の観光資源としての取り組みは。
答 公園が持つポテンシャルや周辺観光スポットとの連携などを含め、読売グループと協議しながら今後の進め方を研究していく。

(案)ジャイアンツタウン通り等の施設愛称や、読売ジャイアンツ秋季キャンプの機運醸成によるシビックプライドのさらなる醸成について



梶浦 議員

問 TOKYOGIANTSTOWNに隣接または近隣の道路や公園などの名称や愛称として「ジャイアンツタウン」を冠し、地域の価値創造に向けた取り組みについては。
答 都道は市の管轄ではないが、市が管轄する道路は、ネーミングライツ制度に基づき、地域の活性化や賑わいの創出に向け検討していきたい。また、TOKYOGIANTSTOWNに隣接する(仮称)根方谷戸公園の愛称については、本公園の指定管理開始予定の令和9年度以降にネーミングライツ制度に基づき検討していきたい。

問 2025年読売ジャイアンツ秋季キャンプに際しての市の取り組みについては。
答 秋キャンプ初日に市長が表敬訪問し、ジャイアンツの選手にエールを送った。また、庁舎内では、秋季キャンプ期間中を応援ウィークと位置づけ、練習に励む選手たちを応援するために、窓口業務を担う職員を中心に、チームカラーの読売ジャイアンツレプリカユニホームを着用して勤務した。

問 読売ジャイアンツの秋季キャンプが市内で行われていることを積極的に周知し、シビックプライドの更なる醸成を図ってもらいたい。市の見解は。
答 市の知名度向上や地元経済の活性化につながるだけでなく、市民にとって地域への愛着やシビックプライドの醸成にも寄与すると考えている。

学童クラブの現状と拡充について



榎本 議員

問 保育園の待機児童問題と同様に、学童クラブも放課後の安全・安心な居場所づくりとして必要不可欠な存在であり、喫緊の課題であると考えている。直近3年間の学童クラブの登録児童数および申請したが入所できなかった児童数は。
答 直近3年間の学童クラブに入所が決定した登録児童数は、令和5年度は989人、令和6年度は1016人、令和7年度は1012人である。申請したが入所できなかった児童数は、令和5年度は146人、令和6年度は140人、令和7年度は143人である。

問 申請したが入所できなかった児童の解消に向けて、施設整備や人材確保について、どのような支援策を検討しているのか。
答 施設の整備としては、受け入れ定員の見直しなどの柔軟な対応をし、次に、人材確保については、安定した確保に向け、人件費について補助を行うなど、引き続き行っていく。

問 待機児童の増加が見込まれる懸念もある。都では、子供と保護者のニーズに応える多様なサービスを提供する都認証学童クラブ事業を開始した。事業実施に向けて市の見解は。
答 都認証学童クラブは、「放課後児童健全育成事業」において都知事が認証する学童クラブと認識している。事業実施に向けては様々な条件があるため、市民ニーズなども勘案していく。

矢野口地区のまちづくりの進捗状況について



池田 議員

問 川崎街道から旧鶴川街道の区間について、現在の進捗状況と今後の整備スケジュールは。
答 今年度にて全ての用地取得が完了し、上下水道工事などのインフラ整備工事を実施している。引き続き、インフラ整備工事、道路築造工事を行うとともに、関係機関と調整を図りながら、令和10年度の整備完了を目指す、取り組んでいく。

問 多7・5・3号宿榎戸線と川崎街道との交差点形状などは。
答 市では、警視庁に対し、既存の市道5号線との交差点を残したまま、多7・5・3号宿榎戸線との新たな交差点に信号機などの設置を要望し、協議してきた。しかし、警視庁は、2つの交差点が近接しているため、

両方を交差点とすることはできないと判断し、信号機などを新しい交差点に移し、現在の市道5号線との交差点は廃止される。
問 新しい交差点整備後の南北の移動について市の考えは。
答 川崎街道南側から北側に行く場合は、多7・5・3号宿榎戸線を経由し、川崎街道を右折し、市道5号線へ左折するなどが見定される。また、既存の交差点が廃止になることにより、川崎街道を左折できなくなるため、川崎街道北側から南側へ行く場合には、宿三谷公会堂前の旧川崎街道を経由し、ルネ稲城マンション前にある交差点から川崎街道を右折し、多7・5・3号宿榎戸線を左折するなどが見定される。

議長の公務をちょっとのぞき見!

議長は、市議会議員の中から本会議において選挙で選ばれます。今回は、普段行っている議長の公務をご紹介します。



「議会の進行」
議場の議長席で、本会議などの円滑な運営のため、議事進行を行います。



「外部の会議へ出席」
市議会議長会など、所属している外部の会議に出席します。



「式典などへ出席」
市内などで行われる各種式典に市議会を代表して出席します。



「議会事務局内での協議」
出席する会議や行事などについて、議会事務局の職員と協議や調整および説明を受けます。

正副議長公務日誌

稲城市防災訓練 (11月2日)

令和7年度は平尾小学校で開催され、市議会として、参集訓練を行い、地域防災力の一助を担うオール市議会で臨みました。



フォスターシティ市ホームステイ事業報告会 (11月9日)

議会だより第249号に掲載したフォスターシティ市ホームステイ事業の報告会に参加しました。参加した6名の高校生のお話を聞き、将来の可能性が大きく広がる良い経験ができたのではと嬉しく思いました。



ホームタウンアーティスト認定式・壮行会 (12月4日)

ホームタウンアーティストの認定式・壮行会に参加しました。野村駿介さんは、市内で初となるホームタウンアーティストに認定され、2月開催のローザンヌ国際バレエコンクールに出場されました。壮行会では、最高のパフォーマンスができるようエールを送りました。



坂田 たけふみ
議長 / 新国会

自然環境が豊かで、都心からのアクセスが良く交通の利便性が高い、今後も人口増加が見込まれ、街に活気があるところだと思います。



北浜 けんいち
稲志会

多摩川、大丸用水、田植えの時期には、数少ない大丸の水田から聴こえる蛙の合唱、程よく都会、程よく田舎が大好きです。



川村 あや
稲志会

多世代で住みやすいのが、稲城の魅力!程よく都会・程よく田舎が大好き!人と街とのバランスを大切に、進化させていきたいです。



鈴木 誠
稲志会

自然・文化・利便性等々。でも個性豊かな郷土史が一番面白い!今もなお市民の活動が歴史を紡ぐ…。未来に向かって精進あるのみ!



土居 のりひろ
稲志会

豊かな自然と都心への利便性が共存。都市農業やスポーツ施設が充実し、若者の新たな挑戦も支える、可能性に満ちた住みよい街!



中島 健介
稲志会

人口が増え続け、他市に比べ若い世代も多く、ポテンシャルが非常に高いところ。未来への可能性があるところが稲城市の魅力。



渡辺 力
新国会

なんととっても美しい街並み!川と丘陵に恵まれた中での都市基盤整備が出来ているところです。市内に6駅あるのも好きですね。



池田 英司
新国会

生まれ育ったまちなので、言うまでもなく、全てが大好きなまちです。稲城は魅力たっぷりなまちです。稲城に最大級のLOVEを!



つのだ 寛美
公明党

豊かな自然に恵まれ生活環境を備えた、「ほどよく田舎、ほどよく都会なまち」。地域力が高く、暮らしやすさを実感できる街です。



佐藤 しんじ
公明党

多摩川や三沢川、用水路などの水と、梨畑や里山などの緑。豊かな自然を身近に感じて暮らせるところです。



湯谷 ひろし
公明党

梨、よみうりランド、ジャイアンツタウン、読売巨人軍、東京ヴェルディや日テレベレーザの応援など楽しいことが多いところです。



角田 政信
新国会

魅力は、緑豊かな、ほどよく田舎で、開発が進む、ほどよく都会な所。好きな所は、子供の頃遊んだ風景、中でも威光寺の弁天洞窟。



梶浦 みさこ
新国会

稲城は魅力満点!若葉台公園の桜、ジャイアンツタウン、東京ヴェルディ・日テレベレーザ、大河原邦男先生などなど!大好き稲城♡



岡田 まなぶ
日本共産党

みどりが多く、多摩川が流れ、人と静かな住環境が、穏やかに暮らやすく、都心にも出やすいところが好きです。



山岸 太一
日本共産党

多摩川と多摩丘陵が私の原点です。街のどこにいてもこのふたつを感じることができるのは大きな魅力です。



田島 きく子
日本共産党

稲城は都心に近いのに、手付かずの自然と農地が多く残っていて、都会の暮らしと田舎の暮らしの両方を満喫できることです。



榎本 久春
改革未来の会

自然と都市が調和し、世代が交流し、文化・スポーツが盛んで、子育てしやすく高齢者が元気に活躍する自慢のまち稲城



いそむらあきこ
改革未来の会

自然の恵みと人の温もりが調和する街。市民が支え合う優しさが、何よりまちの誇りであり魅力です。



武田 まさひと
無所属

45年ほど前に北海道ニセコ町から来た時、京王よみうりランド周辺の自然豊かな環境に感動しました。自然豊かな稲城が大好きです。



村上 洋子
無所属

緑が多く身近に接することができること、市域がコンパクトで全体に目が届き、素朴で温かな人が多いところです!



